

公の施設目標管理シート（直営）

問合せ先 025-375-5008

年度	令和4年度
施設名	新潟市中中之口地区公民館
施設設置目的	市民のために、実際生活に即する教育、学術及び文化に関する各種の事業を行い、もって住民の教養の向上、健康の増進、生活文化の振興、社会福祉の増進に寄与することを目的に、公民館を設置する。

当初予算(千円)	当初人員(人)	作成日	R4.7.15
歳入	170	正職員	2(1)
歳出	9,268	会計年度任用職員	2
		修正日	
		評価日	R4.7.24

No.	視点	目標	評価指標					参考・補足	主な事業等	目標達成状況 未達成理由	評価	
			項目	R1実績	R2実績	R3実績	R4目標					R4結果
1	市民	公民館での、公民館事業やサークル活動団体の認知度を高め、広く市民の方から参加してもらい目標利用者数を達成します。	利用者数の増加 単位：(人)	6,349	4,357	2,702	4,200	8,647	様々な事業の企画、サークルの紹介や育成により利用促進を図る。	主催・共催事業、貸館業務	コロナ感染症対策の徹底により、主催事業・各サークル活動がコロナ過前の状況に戻り利用者数が増加した。	B: 達成
2	市民	サークル団体等の各種利用団体から快適に、利用し易い施設管理に努め、目標稼働率を達成します。	稼働率の向上 単位：(パーセント)	7	5	5	7	8	様々な事業の企画、サークルの紹介や育成により利用促進を図る。	主催・共催事業、貸館業務	コロナ感染症対策の徹底により、主催事業・各サークル活動がコロナ過前の状況に戻り稼働率が増加した。	B: 達成
3	市民	地域団体とのコミュニケーションを図るため、各種連携事業を展開します。	地域団体との連携事業の展開 単位：(件)	25	5	9	14	10	各団体と連携を密にし各種事業の運営に協働で取り組む。	公民館主催事業及び中中之口芸能祭、文化祭、夢を語るろう会、ふるさとかるた大会など	運動会・ドッチボール大会・カルタ大会など密が避けられない4事業が中止となった。	C: 未達成
4	財務	業務の効率化を図り、施設利用者1人あたりの運営費の削減を目指します。	全施設利用者1人あたりの運営経費削減 単位：(円)	1,352	1,788	3,094	2,128	1,018	様々な事業の企画、サークルの紹介や育成により利用促進を図りコストを下げる。	維持管理費	利用者数がコロナ過前の状況に戻り増加したため、利用者1人あたりの運営経費を削減できた。	B: 達成
5	業務	安全確保体制の確立と適正な施設維持管理を行い、事故発生を防止します。	事故発生件数 単位：(件)	0	0	0	0	0	適切な維持管理を行い、来館者の事故防止に努める。	日常点検・定期点検の実施	日常の安全点検業務を行い、不具合箇所の早期発見・修繕を行い安全確保に努めた。	B: 達成
6	業務	安全確保体制の確立から、災害や緊急時に対応する防災訓練を実施します。	消防訓練年1回以上 単位：(回)	2	2	2	2	2	防火マニュアルに基づく訓練とマニュアルの再確認の実施。	防火訓練	計画通りに消防訓練を実施した。今後も利用者の安心・安全に努めていく。	B: 達成
7												
8												
9												
10												

取り組みについて(目標設定の考え方など)	総合評価 (評価を踏まえた課題分析・方向性など)
<ul style="list-style-type: none"> 公民館事業や各種共催事業等において多くの方から参加してもらえるよう、現代的課題や地域住民のニーズを探った講座・事業の実施に取り組み、利用者数と稼働率の向上を目指します。 地域と学校、社会教育施設が協働する事業を展開します。 適切な維持管理を行うことで安心・安全な施設、また様々な年代の方が利用しやすい施設づくりを行うとともに、業務の効率化と運営費削減に努めます。 	<ul style="list-style-type: none"> 令和4年度はコロナウイルスに対する基本的な感染症対策の徹底により、利用者・活動回数共に増加しコロナ過前の水準に戻る事が出来た。 高齢者向けの新規事業や地域の偉人を学ぶ講座、映画の上映会など、利用者のニーズに合った事業を展開することで多くの方からご利用いただいた。 利用者の増加に伴い1人あたりの運営経費を削減することができた。 今後も多くの方から利用していただくよう、地域の利用者のニーズに沿った事業を計画し、利用者数の増大に努めると共に、利用団体の育成を図り公民館の利用促進を図っていく。